

一般質問



安藤 泰作 議員 (共産)

広がる派遣切り・期間工切り。雇用とくらしを守るため、労働者派遣法の抜本改正を

①景気悪化のもと、大企業が競い合って派遣切り・期間工切りを進めている。このよ...

区長 ①②区では、雇用の促進策を含む総合的な緊急経...

児童保健事業部長 ①在宅での子育て家庭から要望の強...

②法は趣旨に沿って運用に万全を期するた...

③正規職員の代替加配や一時的な保育需要のため...

④関係機関との緊密な連携・連絡が不可欠だ。

子どもは成長より財政効率優先の学校統廃合計画はやめよ

①教育長の諮問機関である



立会道路の桜

生活保護申請の丁寧な窓口対応と、周知の徹底を

①平成20年12月22日付の東京都福祉保健局保護課長通知に基づき、生活保護の相談への対応は丁寧に行うべきだが...

②本人の意思を尊重しながら最も適切な方策を選択し、自立に向けた支援を行っている。

③生活保護制度の周知不足から、要保護者が生活保護を申請できない状態が生まれている。

④生活保護の相談体制の強化についての考えなどは、福祉高齢事業部長

①今後の内容に沿った丁寧な対応を進めていく。

②本人の意思を尊重しながら最も適切な方策を選択し、自立に向けた支援を行っている。

③生活保護制度の周知不足から、要保護者が生活保護を申請できない状態が生まれている。

④生活保護の相談体制の強化についての考えなどは、福祉高齢事業部長

①今後の内容に沿った丁寧な対応を進めていく。

②本人の意思を尊重しながら最も適切な方策を選択し、自立に向けた支援を行っている。

③生活保護制度の周知不足から、要保護者が生活保護を申請できない状態が生まれている。

④生活保護の相談体制の強化についての考えなどは、福祉高齢事業部長

①今後の内容に沿った丁寧な対応を進めていく。

②本人の意思を尊重しながら最も適切な方策を選択し、自立に向けた支援を行っている。

③生活保護制度の周知不足から、要保護者が生活保護を申請できない状態が生まれている。

④生活保護の相談体制の強化についての考えなどは、福祉高齢事業部長

①今後の内容に沿った丁寧な対応を進めていく。

②本人の意思を尊重しながら最も適切な方策を選択し、自立に向けた支援を行っている。

③生活保護制度の周知不足から、要保護者が生活保護を申請できない状態が生まれている。

④生活保護の相談体制の強化についての考えなどは、福祉高齢事業部長

①今後の内容に沿った丁寧な対応を進めていく。

②本人の意思を尊重しながら最も適切な方策を選択し、自立に向けた支援を行っている。

③生活保護制度の周知不足から、要保護者が生活保護を申請できない状態が生まれている。

④生活保護の相談体制の強化についての考えなどは、福祉高齢事業部長

①今後の内容に沿った丁寧な対応を進めていく。

②本人の意思を尊重しながら最も適切な方策を選択し、自立に向けた支援を行っている。

③生活保護制度の周知不足から、要保護者が生活保護を申請できない状態が生まれている。

④生活保護の相談体制の強化についての考えなどは、福祉高齢事業部長

①今後の内容に沿った丁寧な対応を進めていく。

②本人の意思を尊重しながら最も適切な方策を選択し、自立に向けた支援を行っている。

③生活保護制度の周知不足から、要保護者が生活保護を申請できない状態が生まれている。

④生活保護の相談体制の強化についての考えなどは、福祉高齢事業部長

①今後の内容に沿った丁寧な対応を進めていく。

②本人の意思を尊重しながら最も適切な方策を選択し、自立に向けた支援を行っている。

③生活保護制度の周知不足から、要保護者が生活保護を申請できない状態が生まれている。

④生活保護の相談体制の強化についての考えなどは、福祉高齢事業部長

①今後の内容に沿った丁寧な対応を進めていく。

②本人の意思を尊重しながら最も適切な方策を選択し、自立に向けた支援を行っている。

③生活保護制度の周知不足から、要保護者が生活保護を申請できない状態が生まれている。

④生活保護の相談体制の強化についての考えなどは、福祉高齢事業部長



藤原 正則 議員 (無会)

新たな長期基本計画について

①現在の経済状況をどのようにとらえているのか。②財政の面における区政運営について、考えは。③長期基本計画の実施に伴う財政の中長期的な見通しは。

学事制度審議会が小規模校を統廃合する答申を発表した。学校統廃合計画は撤回するべきでは。②荏原西・東地区では学校統廃合によって通学距離はどのくらい延びるのか。③30人学級を実現すべきだと考えるが見解は。④改めて住民説明会を開き、区民の声を聞くべきでは。

教育次長 ①答申の趣旨を参考に、校舎改築や学校配置のあり方について検討していく。

②荏原平塚中学校は大きな変化はないが、荏原東地区小中一貫校は長くとも300メートル程度延びるなどだ。

③標準法に基づき40人学級で今後実施していく考えだ。

④中間まとめの段階でパブリックコメントを実施しており、改めて開催する考えはない。

区民生活事業部長 ②製造業においては、競争力の支援を強化するなどだ。

③4月に発行する予定だ。

未来を創る子育て・教育都市について

①21年1月に発行の「アエラウイズベイビー」による子育てに優しいまちランキングで品川区は23区中14位だった。

②マスコミなどによる順位は区の施策の先進性をPRする絶好の場だが、見解は。

③保育園の4月入園の申込者数の推移は。

④待機解消について

⑤これまでの対策は。

⑥今後

⑦の見通しなどは。

⑧入園を希望しながら、在宅で子育てせざるを得ない家庭への支援は。

⑨児童保健事業部長

①施策

を正確に反映したものは考

えていないが、施策の先進性

などをアピールすることは重要だと考えている。

②4月入園で平成19年1千388名、20年1千515名で、21年は1千600名弱になると推定している。

③区立保育園の増設と定員拡大、受け入れの弾力化など

④短期的に増加傾向が予測される。

⑤20年度、伊藤保育園で短時間就労対応型の保育を実施したなどだ。

次代につなぐ環境都市について

①環境情報活動センターで、環境に関する各種申請ができるようにしては。

②環境情報活動センターの今後のあり方などは。

③ごみ収集運搬等のGPS機能の活用について伺う。

④ごみの日お知らせメールの今後の方針などは。

環境清掃事業部長

①専門的な説明が必要のため、来客者を担当所管課へのスムーズな案内ができるようパンフレット等を作成していく。

②ホームページの適切な更新を実施し、新鮮で多彩な情報の収集と発信を図るなどだ。

③導入は困難だと判断している。

④21年度中に本事業の終了も検討したいと考えている。

組織のありかについて

①4月の組織改正では、総務部と企画部が小規模な改正だがどのように判断をしたのか。

②地域活動課は、所管範囲が拡大するが組織としてきちん機能するのか。

③組織改正に問題があれば早期に対応して変更する考えは。

区長

①両部に全庁的な調整を担当させるための堅実な選任だ。

②新たに担当課長を配置し、職責は十分果たせる

と考える。

③区民のニーズが大きく変化して、改正が必要

なときには機敏に対応する。



小学生認知症サポーター

暮らしを守る安全・安心都市について

①建築確認が取得できない敷地への対応は。②警視庁から派遣を受け設置している生活安全担当と交通安全担当の効果などは。

まちづくり事業部長

①現地調査を行い、災害時の避難経路の有無などを総合的に勘案して対応している。

②警察との組織間をつないで区民サービスを充実していく手法が効果を上げている。